

仕 様 書

- 1 品 名 全自動回転式マイクローム
- 2 規 格・数量 規格
7の基本的仕様を満たすもの
(参考機器)
オガワ精機(株) OSK 38SL102
数量 1台
- 3 納 入 期 限 令和2年12月28日(月)
- 4 構 成
(1) 全自動回転式マイクローム 本体
- 5 使 用 目 的 熱帯果樹をはじめとする様々な植物の花器などの組織切片を作製して、器官の形態発達・受粉後の花粉管伸長や受精を観察し、摘蕾など栽培管理や温度など環境条件に対する生理応答を解明することを目的とする。
- 6 納 品 場 所 沖縄県石垣市真栄里川良原1091-1
国立研究開発法人国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点
共同実験室(新館)1階実験室6
- 7 基本的仕様
 - ① 切片厚設定範囲が0.5~100 μ mであること。
 - ② セクションカウンターが搭載されており、ストロークおよび距離で表示可能であること。
 - ③ 切断速度を3~450 mm/secで任意にプログラム可能であること。
 - ④ 試料リトラクション値を0~200 μ mまで任意にプログラム可能であること。
 - ⑤ 全自動の切断操作にくわえて手動での操作もおこなえること。※標準装備、もしくは付属品で上記仕様を満たすこと。
- 8 そ の 他
 - (1) 納入時の諸経費(梱包・搬入・据付・試運転調整等)は、契約金額に含まれる。
 - (2) 納入にあたっては、事前に機器使用担当者と協議すること。
 - (3) 搬入・据付に際しては、必要に応じて養生等を行い物品及び建造物に損傷等の無いようにすること。また、損傷等をした場合は、担当者の指示に基づき、受注者の負担において速やかに補修等の措置を行うこと。
 - (4) 機器の据付完了後、機器使用担当者立会いのもと作動確認及び性能試験を行い、取扱方法について取扱説明書を用意し十分な説明を行うこと。
 - (5) 本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は、担当者と協議を行うこと。
- 9 問い合わせ先 国立研究開発法人国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点
 - (1) 契約に関すること 総務課会計係 藤本
 - (2) 機器仕様に関すること 熱帯・島嶼研究拠点 松田
- 10 その他 入札業者は、事前に応札仕様書を提出し担当者の承認を受けること。

特記仕様書

1 品名及び数量 全自動回転式マイクローム 1台

2 機器の構成内訳

(1) 全自動回転式マイクローム 1台

※標準装備、もしくは付属品で上記仕様を満たすこと。

3 機器の仕様

「摘蕾処理がマンゴーの花器の発達に及ぼす影響の解明:農山村資源活用プロ」などの課題を実施している。果樹をはじめ作物の結実の安定には開花期の栽培管理が特に重要であり、樹種や品種それぞれについて、適切な栽培管理技術や花器の温度応答の詳細を把握することが生産の安定化につながる。雌雄の生殖器官それぞれについて温度応答を詳細に調査するためには、肉眼では直接見ることができない花器内部の組織を顕微鏡下で観察して比較する必要がある、組織の切片を高精度かつ効率的に作製可能な全自動回転式マイクロームが不可欠である。

参考機器 オガワ精機(株) OSK 38SL102

上記の機器構成又は同等以上の機種で、以下①～⑤の条件を最低限満たす機器構成であること。

- ① 切片厚設定範囲が0.5～100 μ mであること。
- ② セクションカウンターが搭載されており、ストロークおよび距離で表示可能であること。
- ③ 切断速度を3～450 mm/secで任意にプログラム可能であること。
- ④ 試料リトラクション値を0～200 μ mまで任意にプログラム可能であること。
- ⑤ 全自動の切断操作にくわえて手動での操作もおこなえること。

4 設置場所

国立研究開発法人国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点
共同実験室(新館)1階実験室6

5 その他

入札業者は、事前に応札仕様書を提出し担当者の承認を受けること。